

看護実践・キャリア 支援センター通信

2020年
11月

センター長就任のご挨拶 橋口 智子 看護部長

Vol.20

4月1日付で看護実践・キャリア支援センター長に就任いたしました。

今年度は新型コロナウイルス感染症の流行により、社会全体が感染対策に追われる状況が続き、当センターの研修計画にも中止、変更がありました。現在では適切な感染対策のもとキャリア支援活動を再開できていることに安堵しています。

看護実践・キャリア支援センターは、医学部看護学科と附属病院看護部が協働して本学内および地域の看護職の看護実践力を高めるための教育・研修やキャリア支援を行っています。今後も、奈良県の地域医療を担う看護職のみなさんとのつながりを大切にしながら、学びたい、キャリアアップしたいという意欲を支援していきたいと考えておりますので、当センターの活動へのご理解、ご協力をお願いいたします。



看護実践教育 令和2年度 特定行為研修

看護師が特定行為研修を受講することにより、医師の作成する「手順書」に基づいたタイムリーな患者対応が可能になります。少子高齢化・医療費の増大・慢性的な疾患の増加などが進むなか、特定行為への必要性や期待は年々高まっています。

本学では急性期コースと慢性期・在宅コースの特定行為研修を行っており、今年度はそれぞれ、



8月から対面講義も開始

5名と9名の受講生を迎えました。新型コロナウイルス対応のため、開講式も行えず、当初はeラーニングの講義が中心でしたが、6月からのリモート講義を皮切りに、対面講義・OSCEも実施していき、10月からは実習を始めています。

厳しい状況下ではありますが、着実に一歩ずつ、研修修了に向けて進んでいます。

(最終頁に特定行為「演習・実習」のご案内を掲載)

地域貢献事業 「ドキドキ！はじめてのストーマケア」



7月8日と8月24日に、当院の皮膚・排泄ケア認定看護師西林直子さんとストーマ認定士池田千明さんを講師に、ストーマケア研修を行いました。

当初は外部の方にも受講していただく予定でしたが、募集が自粛期間と重なったこともあり、院内の看護職員対象に開催しました。新型コロナウイルス対応でストーマを持つ患者が様々な病棟に移ることになり、ストーマケアに対応できる看護師の



育成が求められており、ストーマに合わせてテープを切り取る応募者が多く、2回目を追加で開催しました。

研修では、ストーマケアの基本的知識の説明後、実際に使用している洗浄剤、保護剤等を使って、ストーマ装具交換の演習を行いました。受講者が自分に疑似「人工肛門」をつけて、患者目線で装着する演習もあり、「装着時の患者の不安がよく分かった」と好評でした。

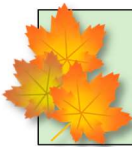


患者目線での装具の取り外し体験

次年度は外部の方と併せて実施したいと考えています。

地域貢献事業

患者ケア研修「バカボンパパに学ぶ苦悩の人間学」



9月5日、京都大学大学院の佐藤泰子先生を講師に、患者ケア研修を行い、外部の方も含め48名の方に参加いただきました。

佐藤先生は哲学的な視点も併せて患者の苦痛を考え、アニメやドラマ、仏教・キリスト教から言語学等多様な例を出しながら、言葉にすることで認識できること、苦痛が無くならない時にその「意味」を変えることで救われること、限りある命だからこそ今を生きる意味があること、そして、生きる意味は人との間（あわい）の中に存在することといった深い内容をとても分かりやすく説明されました。

佐藤泰子先生

「人は一人では寂しすぎる。だから皆さん、患者さんの手をとって最後まで一緒に走ってあげてください。でもゴールのテープは一人でしか切れない。その時はそっと手を放してください。患者さんはきっと感謝して旅立ちます。」「親しい人でも信用するのは90%。残り10%は堪忍袋（許す）のために取っておきましょう。」等、先生のパワフルで優しい言葉の一つ一つに時に涙ぐみ、最後には笑顔で、前向きな気持ちになれた研修でした。



隣に「寄り添う」と正面で「向き合う」

看護実践教育 「復職支援サロン」 動画配信



復職を考えるあなたに
～使える情報とアドバイス～ (全視聴: 38分)

制作: 看護実践・キャリア支援センター

Q. 部分休業を取得すると、給与にはどう影響しますか。

A. 月額給与: 基本給から算出される時間
実際に取得される
勤怠手当

受講できるコース
奈良県立医科大学附属病院が契約しているのは、以下の13コース

- 基礎習得コース
- 中堅コース
- 看護管理コース
- リーダー育成コース
- 看護補助者研修コース
- 看護研究コース
- 重症度、医療・看護必要度コース
- 認知症コース
- 院内全体研修コース
- グローバルセミナーコース
- 看護管理者特別コースⅠ
- 看護管理者特別コースⅡ
- 入退院支援・地域包括ケアコース

いつでも視聴できるように

復職を考えている医大附属病院の看護職に対し、情報提供や相談を行う「復職支援サロン」ですが、今年度は新型コロナウイルス対応のためお子さんと一緒に参加していただくことも、子どもの一時預かり先を探すことも難しい現状を考え、学内ネットワークを利用した動画配信という形に致しました。

動画は看護実践・キャリア支援センターの撮影・編集で作成しており、

- ・eラーニングシステム：学研ナーシングサポートの利用法
- ・育児休暇支援制度
- ・育児休暇取得後に復帰した先輩のお話

を中心に、必要な情報を分かりやすくまとめています。

対象者に対し、近日中に詳しい視聴方法を連絡する予定で準備を進めています。



地域貢献事業 看護キャリア研修「私の考える看護の未来」

10月24日、大阪府立大学の北村愛子先生を講師に、看護キャリア研修を行い、それぞれの「看護の未来」について考える研修を行いました。

北村先生はクリティカルケア看護専門看護師として急性期医療の第一線で活躍し、NHKの「プロフェッショナル 仕事の流儀」でも紹介された方で、現在は大学教授として看護を目指す学生に看護の力を伝えておられます。

北村先生は、最初に受講者へ看護について見つめ直し、「何が看護に必要なか」「自分自身は何を大切にしているか」を問いかけられました。続いて、先生ご自身の看護経験と、そこで出会った人



ケアを支える
「希望」

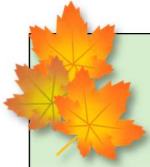
北村愛子先生



あなたの看護の未来への原動力は？

ちとの交流の中で、迷い、気づき、学び、苦しみ、心を動かされた話をされました。特に、病という理不尽に直面して人生に向き合う患者やその家族からかけられた言葉の数々に、受講者は、涙ぐみながらも、その気持ちの端を掴もうと聞き入っていました。

北村先生の優しくもゆるぎない看護への熱い思いを受けて、自分の看護とこれから（未来）を見つめ直す機会となったようです。



特定行為研修 「演習・実習」のご紹介

特定行為は、特定の症例において事前に医師の指示書があれば、必要な処置を看護師ができる医療行為です。

奈良県立医科大学の特定行為研修では、その症例ごとに必要な知識と手技を取得するために、様々なプログラムを組んで、着実な能力の向上を図っています。

特に、現場で必要とされる手技においては、演習でシミュレーターを使って練習した後、臨床の実習で患者さんに対して複数回行為を見学したり、実施したりすることで、実践力をつけています。急性期コースは医大の附属病院において、慢性期・在宅コースは県内の協力機関10施設にて実施しています。

また、今年度の研修から、特定行為区分「血糖コントロールに係る薬剤投与関連」が追加され、更に急性期コースには「循環器関連」と「精神及び神経症状に係る薬剤投与関連」も追加されています。

臨床経験豊富な講師陣、受講のサポートも充実した本学の特定行為研修に興味のある方は、看護実践・キャリア支援センターまでご連絡ください。



急性期コース

気管チューブの位置調整演習



慢性期・在宅コース

創傷演習

今後のセンター事業

【地域貢献事業】

☆がん看護研修「明日から使える症状マネジメント」

日時:令和2年12月12日(土)13:30~16:30 会場:スキルスラボ棟3階研修室1

☆看護研究研修「看護研究のキホン」

日時:令和3年1月23日(土)13:30~16:30 会場:スキルスラボ棟3階研修室1

【看護基礎教育】

☆上級臨床指導者・臨床指導者研修

日時:令和3年2月17日(水)3部入替制 会場:看護学科第二合同講義室

☆看護学生と看護師の交流事業

日時:令和3年3月(調整中)

【特定行為研修】

☆令和3年4月開講研修 受講生選考日程

選考試験:令和2年11月26日(木)

合格発表 :令和2年12月11日(金) 15:00

※2次試験がある場合は、HP上で広報いたします。

